

こどもが主役の街「キッズニア甲子園」親子で“笑い”から学ぼう！ 『第1回 松竹芸能×キッズニア 笑育^{わらいく}®ワークショップ』を開催

募集期間：2013年12月18日(水)～2014年1月14日(火)/開催日：2014年2月16日(日)15:00～18:00

松竹芸能株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：井上貴弘、以下 松竹芸能)と、こどもが主役の街「キッズニア(KidZania)」の企画・運営を行うKCJ GROUP 株式会社(本店：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：住谷 栄之資、以下 KCJ)は、笑いを教育に取り入れ、子ども達のコミュニケーション能力の向上を図る「笑育(わらいく)®ワークショップ」を2014年2月16日(日)に開催するにあたり、2013年12月18日(水)～2014年1月14日(火)まで参加者を募集します。

「笑育®ワークショップ」は、松竹芸能所属の若手芸人のコトを参考に、日常生活の困った問題や人間関係に「笑い」を取り入れ、伝え方を工夫することで、問題を円満に解消していく術を、親子でコミュニケーションを取りながら学んでいく初めてのイベントです。当日は講師として、プロの芸人にネタの指導もしている構成作家の「こうのきよし」さんのほか、松竹芸能所属の芸人の方達も来場し、親子と一緒にワークショップに参加します。

松竹芸能では2012年から、笑いを教育に取り入れた「笑育」の活動を開始し、大阪市内の小学校を所属タレントが訪れ、小学生に漫才を体験してもらうなど、活気のある授業を繰り広げています。またこのような活動も一端となり、社長の井上貴弘が、本年10月より大阪府教育委員に就任しております。

松竹芸能とKCJは、お笑いが日常生活のコミュニケーションを円滑にするための有効な手段であると考え、2010年から数々のお笑いイベントを開催してきました。子ども達がお笑い芸人として劇場のステージに立ち、ネタを披露する「キッズニアお笑いライブ」、自分で考え出したネタを競い合う「キッズニア甲子園 お笑いコンテスト」のほか、プロの芸人や構成作家から直接ネタの作り方や演じ方のコツを教えてもらえる「キッズニアお笑い道場」など、子ども達がお笑いを通したコミュニケーションに接する機会を提供しています。今回初めて開催する「笑育®ワークショップ」では、コミュニケーションを円滑にする一つの具体的なスキルを、さらに子ども達に身につけてもらいたいと考えています。

◆ 『第1回 松竹芸能×キッズニア 笑育®ワークショップ』開催・募集概要 ◆

- ◇開催日時 2014年2月16日(日)15:00～18:00
- ◇場所 キッズニア甲子園 劇場内
- ◇講師 構成作家 こうのきよし、松竹芸能所属の若手芸人
- ◇募集人数 20組(親子合わせて40～80名)
- ◇参加対象 小学生以上の子どもと保護者
*保護者1名につき、子ども3名まで
- ◇参加費用 通常の入場料金のみ
- ◇参加特典 キッズニア甲子園の体験(ワークショップ終了後)
芸人スターキット、発表の様子を収録したDVD、キッズニアグッズ
- ◇募集期間 2013年12月18日(水)～2014年1月14日(火)
- ◇応募方法 キッズニア甲子園オフィシャルサイト www.kidzania.jp/koshien 及び
キッズニア甲子園内インフォメーションデスクにてお申込



【参考：お笑い道場の様子】

- *応募者多数の場合は抽選となります。
- *その他、イベントの開催概要等の詳細はキッズニア甲子園オフィシャルサイトをご参照ください。